

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年2月28日

事業所名：放課後等デイサービスほろみ八代

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善事項・内容	
目・体・統	1 利用定員に合わせた指導室等スペースの十分な確保	主たる対象児童への必要な児童の為、児童が過ごしやすい空間の確保をしております。	「はい」が93%、「わからない」が16%	利用定員に合わせた十分なスペースを確保できていることや児童が過ごしやすい空間確保への配慮をしております。	
	2 職員の適切な配置	職員免許所持者、保育士、児童指導員、社会福祉士、看護師、理学療法士の専門職職歴を有し、児童の発達支援に専念して業務に取り組んでいます。	「はい」が93%、「わからない」が16%	児童の成長に応じた専門職職歴を擁し、質の高い支援を行っています。	
	3 本人に合わせた興味・嗜好、リハビリテーション情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	子どもが安心して楽しく過ごせるようリハビリテーションがあり、個々の子どもの状態に応じた設備の確保をしております。特に音楽ケア等の設備は充実しています。	「はい」が100%	子どもたちの嗜好に応じて、音楽、絵画活動に配慮できるような環境整備の充実を図っています。	
	4 清潔で、心地よく過ごし、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	室内のレイアウトや活動スペースについて、個々の発達に応じた生活空間の工夫をしております。	「はい」が100%	子どもが生活しやすい空間について、学習スペースに配慮し、清潔で安全な環境を整えています。休憩時間や自由時間には、児童が自由に活動できるような環境を整えています。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参加	目標設定、振り返りを行いながら利用者ニーズの把握と対応するよう取り組んでいます。また、PDCAサイクルによる業務改善を推進し、業務改善を促進しています。	/	適切な業務改善や業務改善計画と職員に共有しながら、PDCAサイクルによる業務改善への積極的な参加を促しています。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者からの評価結果を参考に、月に実施しています。また、月報での内部報告を実施し、業務改善の推進を図っています。	/	継続した第三者による外部評価の活用を促し、業務改善の推進を図っています。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修会の実施	研修会、ワークショップ、全体的な研修や専門職研修など、研修の機会を確保しています。また、学習プログラムによる研修会の実施を推進しています。また、研修会を通じて研修会の成果を共有し、業務改善の推進を図っています。	/	全員が、研修会やワークショップを通じて研修の成果を共有しています。	
	4 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を適切に把握した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	個別のアセスメントやアセスメントの結果に基づき、子どもと保護者のニーズや課題を適切に把握し、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しています。また、アセスメントの結果に基づき、個別の支援計画を作成し、子どもの発達支援に活用しています。	「はい」が66%、「どちらともいえない」が16%	個々のニーズや課題を把握し、支援の目標や内容、実施方法について個別に、定期的な評価や見直しを行い、支援計画を適切に更新しています。	
適切な実施の実現(継続)	1 子どもの状況に応じ、かつ適切な連絡調整を実施する体制を整えること	子どもの状況に応じて、保護者や関係機関との連絡調整を実施しています。また、連絡調整の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	「はい」が66%、「どちらともいえない」が16%	子どもの発達支援に際して、連絡が有効である場合、かつアセスメントや支援計画の作成等に活用できるように体制を整えています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の特定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において、子どもの支援に必要な項目を特定し、具体的な支援内容を記載しています。	「はい」が66%、「どちらともいえない」が16%	支援にあたっては個別の状況を踏まえ、個々の発達に合わせた適切な支援を実施しています。	
	3 チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラムは専門職や利用者、保護者などから意見を聞き、チーム全体での活動プログラムを立案しています。	/	子どもの発達支援に際して、連絡が有効である場合、かつアセスメントや支援計画の作成等に活用できるように体制を整えています。	
	4 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇に応じて、きめ細やかな支援を行っています。また、長期休暇中は、必要に応じて、保護者や関係機関との連絡調整を実施しています。	「はい」が66%、「どちらともいえない」が16%	コロナ禍における感染防止に留意しながら、個々の発達に合わせた活動プログラムを立案し、実施できることを目指しています。	
	5 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムの内容を毎月見直しを行い、子どもの状況や成長に合わせて、柔軟に対応できるように工夫しています。また、保護者のニーズや課題に応じて、活動プログラムを柔軟に対応しています。	/	作業療法やアセスメントを取り、児童の発達に合わせた活動プログラムを立案することを目指しています。	
	6 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前には、職員間でその日の支援内容や役割分担について確認を行い、連携を確保しています。	/	支援開始前における職員間の役割分担、支援内容や役割分担について確認を行い、連携を確保しています。	
	7 支援終了後における職員間でその日行った支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	支援終了後は、職員間でその日行った支援の振り返りと気づいた点などの情報を共有し、業務改善の推進を図っています。	/	PDCAサイクルを基本として振り返りをしています。	
	8 日々の支援に際しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の徹底	日々の支援に際しては、正確な記録の徹底を行い、支援の検証・改善の徹底を図っています。	/	日々の支援は保護者や子どもの意向、状況等を踏まえ、子どもの発達の利益を確保するよう支援内容の検証や改善を推進しています。	
	9 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しを行います。	/	PDCAサイクルに定期的なモニタリングや必要時の見直しを実施し、適切な支援を実施することを目指しています。	
	関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した職員もさきわい等による連携体制を整えること	子どもの状況に精通した職員もさきわい等による連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	/	あらゆる状況下においても児童発達支援から子どもと保護者のニーズや課題を適切に把握し、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成し、子どもの発達支援に活用しています。
2 (児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画)の作成に際しては、関係機関との連携を確保すること		(児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画)の作成に際しては、関係機関との連携を確保し、子どもの発達支援に活用しています。	/	関係機関との連携を確保し、子どもの発達支援に活用しています。	
3 子どもの生活や協力関係機関等と連絡体制の整備		子どもの生活や協力関係機関等と連絡体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	/	コロナ禍においては、感染症予防、児童発達支援、生活支援など、関係機関との連携を確保し、子どもの発達支援に活用しています。	
4 児童発達支援事業所からの内泊移行支援の体制を整えること		児童発達支援事業所からの内泊移行支援の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	/	児童発達支援事業所からの内泊移行支援の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
5 放課後等デイサービスからの内泊移行支援の体制を整えること		放課後等デイサービスからの内泊移行支援の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	/	放課後等デイサービスからの内泊移行支援の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整えること		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	/	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
7 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整えること		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	「はい」が53%、「いいえ」が16%、「わからない」が31%	主たる対象児童が重症心身障害児であるが、児童発達支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の実施		事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の実施を行います。	回答無し	コロナ禍においても地域の中で子どもが成長できるように配慮を講じています。	
保護者への説明・連携		1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行い、保護者の理解を促しています。	「はい」が93%、「わからない」が16%	放課後等デイサービス提供にあたり、個々の嗜好や状況、保護者による適切な支援計画や下取りのやり取りについて説明を行うことを目指しています。
		2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容を丁寧に説明し、保護者の理解を促しています。	「はい」が66%、「わからない」が16%	放課後等デイサービス計画は個々のニーズや課題に基づき、個別に作成しています。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するヘルプメニュー等の提供	保護者の対応力の向上を図る観点から、ヘルプメニュー等の提供を行います。	「はい」が50%、「どちらともいえない」が16%、「いいえ」が16%、「わからない」が16%	必要時の保護者支援メニューを適切に提供し、保護者の負担を軽減し、子どもの発達支援に活用しています。	
	4 子どもと保護者の双方の課題について、日頃から保護者の共通理解の徹底	子どもと保護者の双方の課題について、日頃から保護者の共通理解の徹底を図っています。	「はい」が66%、「いいえ」が16%、「わからない」が16%	保護者との共通理解を促し、子どもの発達支援に活用しています。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な施策の実施	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な施策の実施を行います。	「はい」が93%、「わからない」が16%	保護者との共通理解を促し、子どもの発達支援に活用しています。	
	6 父兄の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父兄の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援を行います。	「はい」が93%、「どちらともいえない」が16%	保護者同士の連携支援が期待できるような支援を行うことを目指しています。	
	7 子どもと保護者からの苦情に対する対応体制を整えること	子どもと保護者からの苦情に対する対応体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	「はい」が93%、「いいえ」が16%	個々のニーズや課題に応じて、適切な支援を実施し、子どもの発達支援に活用しています。	
	8 障害のある子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害のある子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮を行います。	「はい」が93%、「いいえ」が16%	意思疎通や情報伝達が容易な環境を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
	9 定期的に会議等の発行、活動報告や行事予定、連絡調整の体制についての子どもと保護者への発信	定期的に会議等の発行、活動報告や行事予定、連絡調整の体制についての子どもと保護者への発信を行います。	「はい」が93%、「どちらともいえない」が16%	定期的に活動報告の発行、連絡調整の体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
	10 個人情報保護に関する十分な対応	個人情報保護に関する十分な対応を行います。	「はい」が100%	保護者に対して、個人情報保護を徹底し、個人情報の漏洩防止に努めています。	
非常災害等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、防災対応マニュアルの策定、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、防災対応マニュアルの策定、職員や保護者への周知徹底を行います。	「はい」が93%、「わからない」が16%	緊急時にも対応し、必要マニュアルの職員への周知徹底を徹底し、保護者への周知を促しています。	
	2 非常災害の発生に備え、定期的・定期的・救急その他必要な訓練の実施	非常災害の発生に備え、定期的・定期的・救急その他必要な訓練の実施を行います。	「はい」が66%、「わからない」が33%	定期的に一度火災、地震避難訓練を行うこととし、毎月実施を徹底する。また、訓練の徹底に備え、災害時の対応を徹底し、防災マニュアルについて、保護者への周知徹底が徹底されるよう定期的に実施することを目指しています。	
	3 虐待を防止するための職員研修の確保等の適切な対応	虐待を防止するための職員研修の確保等の適切な対応を行います。	/	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
	4 心や身体を傷つける行為を行う場合における適切な対応、子どもと保護者との関係に十分配慮し、了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への反映	心や身体を傷つける行為を行う場合における適切な対応、子どもと保護者との関係に十分配慮し、了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への反映を行います。	/	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携体制を整え、子どもの発達支援に活用しています。	
その他	1 食育アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づいた適切な対応	食育アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づいた適切な対応を行います。	/	子どもの健康状態と保護者、医師との連携を行い、アレルギーに関する適切な対応を促しています。	
	2 ヒヤリハット事例の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例の作成及び事業所内での共有の徹底を行います。	/	ヒヤリハットからの学びを、ヒヤリハット事例集により事業所内での共有を促しています。	